

問 前回の台風24、25号の影響で停電している信号機があった。与那原署によると、自家発電付でない信号機は停止してしまふとの回答であった。本町の自家発電付の信号機は何機あるか。

副町長 自家発電付の信号機は町内に7機ある。

問 どの交差点が自家発電付信号機か。

総務部長 現在、町内の自家発電付の信号機は①兼城十字路、②与那覇交差点、③新川交差点、④昭和交通前新川T字路、⑤南風原南インター付近交差点、⑥津嘉山北十字路、⑦津嘉山マクドナルド前十字路、以上7ヶ所である。

問 前回の台風の際、信号機が停止している箇所は混乱している状況が見られた。事前にSNSを活用した早い情報提供をしようか。

副町長 LINE『ライン』やTwitter『ツイッター』



石垣 大志 議員

SNSでも防災情報呼びかけを

答 有効な手段だと考える。本町においても活用に向けて検討していく

等のSNSを活用した防災情報の伝達は有効な手段と考えている。本町も活用に向けて検討していく。

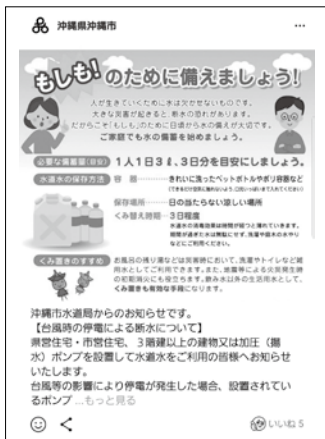
問 前回の台風で、学校が休校する中で、職員、保護者が混乱したとの声もあった。学校、保育所の休校情報、停電による断水情報、ごみ収集等の災害時の情報提供が問われた台風であったと考える。本町は前回の台風の際、事前の防災情報は発信していたか。

総務部長 ホームページ、エリアメール等を通じて、発信した。

問 近年、最も利用されているSNSはLINEである。総務省の発表によると、国内SNS利用率はLINEが76%、Facebookが32%、Twitterが31%、Instagramが25%、LINEが圧倒的に利用されている。全国的にも自治体が

LINE公式アカウントを活用しているが、南風原町もLINE公式アカウントを開設できないか。

総務部長 LINEの活用は非常に有効な手段だと認識している。あり方も検討しながら導入に向けて取り組んでいく。



LINEを使った情報提供(沖縄市)

こんな質問もしました
 ○子どものインフルエンザ予防接種費用の助成ができないか。
 ○南風原小中学校周辺の安全対策を問う。